

## 第 2 回 千葉県高等学校ミニボルダリング大会

1 日時 平成 22 (2010) 年 1 月 31 日 (日) 9 時 00 分より受付開始

2 日程 09:00 ~ 09:15 受付

09:15 ~ 09:30 役員打合せ

09:30 ~ 09:45 競技説明・諸連絡 (大井・小林)

09:45 ~ 10:00 予選課題デモンストレーション

10:00 ~ 10:20 予選 (1 面 2 課題 20 分) 左壁面 1 組 右壁面 2 組

10:22 ~ 10:42 予選 (1 面 2 課題 20 分) 左壁面 3 組 右壁面 4 組

10:44 ~ 11:04 予選 (1 面 2 課題 20 分) 左壁面 2 組 右壁面 1 組

11:06 ~ 11:26 予選 (1 面 2 課題 20 分) 左壁面 4 組 右壁面 3 組

【決勝進出者は第 1 アイソレーションゾーンに移動】

13:00 ~ 14:12 女子決勝 (1 課題 4 分・3 課題)

14:15 ~ 15:27 男子決勝 (1 課題 4 分・3 課題)

15:40 ~ 16:00 成績発表・片づけ (大井・小林) 終了, 解散

3 参加選手 男子 45 名・女子 10 名 計 55 名

\* 予選: 1 組 (女子 10 名), 2~4 組 (男子 15 名)

4 競技方法

< 予 選 > ・フラッシングのセッション形式で行い, アテンプト数は考慮しない。

・男女ともに 1 面 2 課題 × 2 面の合計 4 課題で競技する。

・各組 1 面 2 課題を制限時間内で順番に登る。課題の選択は自由とし, 4 課題の合計完登数の多い方が上位となる。完登数が同じ場合には課題の途中に設けたボーナス・ポイント (BP1, 2) への到達数の多いほうが上位となる。

・自分の順番がきても登らない場合には, パスすることができる。

・男女 6 名が決勝進出予定。

< 決 勝 > ・男女とも 3 課題。1 課題の競技時間は 4 分。オンサイトのセンドフェスト方式。

・課題終了毎に選手は第 2 アイソレーションゾーンに移動。全選手が 1 つの課題を終了してから, 次の課題の競技に移る。

・1 ムーブ 1 ポイントによるセンドフェスト方式は, 各課題の最高ポイントの合計数の多い方を上位とする。Flash した場合は 1 ポイント加点する。

・同順位の場合には予選のカウントバックにより順位をつける。それでも 1 位が複数の場合にはスーパーファイナル (到達位置判定) を実施する。

< 共 通 > ・スタートホールド以外はアテンプト開始前に触ってはならない。

・「完登」とは, 原則として終了点のホールドの両手保持 (両手を添える)。  
審判の「OK!」の声によって完登とする。

・「ボーナス・ポイント到達」とは, そのホールドの保持 (片手で可)。

・「完登」「ボーナス・ポイント到達」の詳細はセッターの指示に基づく。

## 5 役割分担

総務	大井将生（千城台）
審判長	目次俊雄（幕張総合）
審判	予選 A 課題 小林広三（市川工業） B 課題 阿部安津史（市川工業） 決勝 A 課題 小林広三 B 課題 増渕 守（千葉工業）
セッター	渡辺 数馬
セッター補助	藤井君（市川工業）, 太田君（市川工業）
タイムキーパー	首藤（県千葉）, 佐久間（千城台）
選手点呼・誘導	山田（八千代）, 高木（東海大浦安）
コンピュータ入力・集計	小平（商大付属）, 原（船橋東）
受付	市川（長生）

### < 仕事内容 >

審判：競技の判定。予選では順番に選手名を呼んで競技を行わせる。完登の場合は選手に大きな声で「OK!」と伝える。セッターと協力してホールドのブラッシングを行う。競技進行や判定などで問題が生じた場合には審判長と協議して対処する。

セッター：課題の設定，予選のデモンストレーション，ホールドの回転などへの対処，ブラッシングその他審判の補助。

タイムキーパー：計測用デジタルタイマーを正確に作動させる。

選手点呼・誘導：予選は競技開始 3 分前にそれぞれの壁の前で選手を点呼し競技に備えさせる。  
決勝ではアイソレーションゾーンで付き添い，選手の要請に応じてトイレなどに誘導する。競技開始 3 分前までに該当する順番の選手を壁の近くまで誘導して待機させる。

集計：成績表の作成

受付：選手の出欠，氏名（誤字の有無）の確認，参加費の徴収，資料の配付

## 6 注意事項

選手は更衣を済ませた後，各自で十分にストレッチ，ウォーミングアップを行うこと。

荷物は各自の責任で管理し，特に貴重品の管理には十分注意すること。

予選各組の競技開始予定時刻 3 分前には必ず屋内クライミングウォール周辺に待機すること。

食事は各自で休憩時間内に適宜とること。ゴミは各自で持ち帰ること。